

J HORN HYPER

ジェイホーン ハイパー

取付要領書

保証書付 巻末に
あります

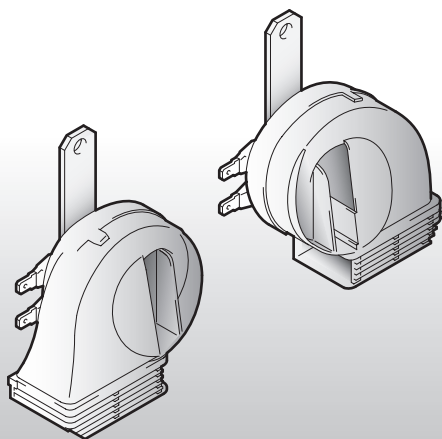
DC12Vバッテリー使用車両
(⊖ 接地車専用)

型式
ジェイエイチ ディー エヌ エックス ビー
JHDNX-B

もくじ

ページ

はじめに	安全のために	2
	取り付ける前にお読みください	2
取り付け	各部のなまえ	3
	取り付けの注意事項	3
	取り付け方法	4
	配線方法	5
	取り付け完了後の点検	6
困ったとき	お客様ご相談窓口のご案内	7
	保証とアフターサービス	8






このたびは、ジェイホーン ハイパーをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。
本書は、ジェイホーン ハイパーを取り付ける場合の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

安全のために

ジェイホーン ハイパーを安全に使用していただくために下記のことを必ずお守りください。















■本書に示した注意事項と意味は、次のようになっています。

	警告	このマークのついた“注意事項”を守らないと事故につながったり、人が死亡したり重傷を負うなどのおそれがあります。
	注意	このマークのついた“注意事項”を守らないと事故につながったり、けがをしたり、車両や部品を損傷するおそれがあります。
		この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

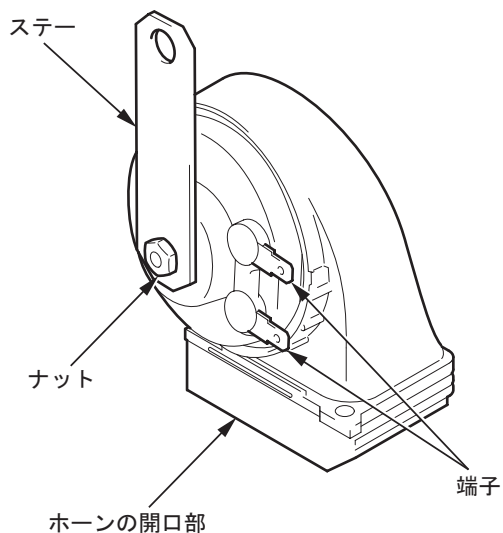
取り付ける前にお読みください

下記注意事項や取付要領書の内容を守らなかったことが原因で発生した事故や傷害につきましては、責任を負いかねますのでご注意ください。

注意事項

	警告	取り付け作業前に必ずバッテリーのマイナス端子をはずしてください。バッテリーが接続されたまま作業すると、ショートして火災やけがのおそれがあります。
	警告	配線用ハーネスは、AV0.5以上のものをご使用ください。また、端子類は相手側端子と合致した規格のものを使用し、絶縁カバーや絶縁テープなどで確実に絶縁してください。（詳細は販売店にご相談ください。）配線用ハーネス、端子の不適合や、絶縁不良は、本品の故障やショートによる火災のおそれがあります。
	警告	配線用ハーネスの取り廻しは、付近の可動製品に引っ掛かったり高温になるような場所を避け、ぶらぶらさせずに確実に固定してください。配線ハーネスが可動製品に絡まったり、熱で溶けたりすると、車両の故障やショートによる火災の原因になるおそれがあります。
	警告	各端子を接続する際は、奥まで確実に差し込んでください。端子の差し込みが不十分な場合、端子がはずれて車体にショートし、火災の原因になるおそれがあります。
	注意	本品は車両鉄板部の剛性の高い場所に確実に取り付けてください。取り付け部位の剛性が低いと音が小さくなったり、音質が悪くなったりします。また、取り付け部が破損し、本品が落下するおそれがあります。
	注意	本品を取り付ける際は、ホーンの開口部を下向きにして開口部から内部に水が入らないように取り付けてください。開口部から水が入ると、故障の原因となります。
		本品は自動車用12V専用です。その他にご使用になりますと故障や事故のおそれがあります。（バイクなど二輪車には取り付けないでください。）
		本品を自動車のステアリングのホーンスイッチ以外で吹鳴させないでください。その他でご使用になりますと思われぬ事故の原因となるおそれがあります。
		本品を取り付ける場合は、既設ホーンを取りはずさず配線ははずしてください。既設ホーンと同時に鳴らすと、大電流が流れヒューズ切れや、音圧が保安基準からはずれるおそれがあります。
		本品をたたいたり、落下させないでください。
		本品は長時間連続（30秒以上）で鳴らさないでください。故障の原因になります。
		本品に塗装やコーティングを行わないでください。本品内部に塗料などが入ると故障の原因になります。
		本品を分解したり改造しないでください。故障や事故の原因になります。
		本品は80℃以上の高温となる場所（エンジンや排気管の付近など）に取り付けしないでください。故障の原因になります。

各部のなまえ



取り付けの注意事項

- 車両ナンバー交付後に取り付けてください。
- 取り付け方法・位置によっては、音量および性能の低下や音の反響・こもりなどにより、道路運送車両法の保安基準に適應できない場合があります。
また、車種によっては、年式・グレード・オプション品の有無により取り付け方法が変化し、保安基準を満たさず車検適合外となる場合があります。
- 取り付け方法および配線方法について、ご不明な点は販売店にご相談ください。

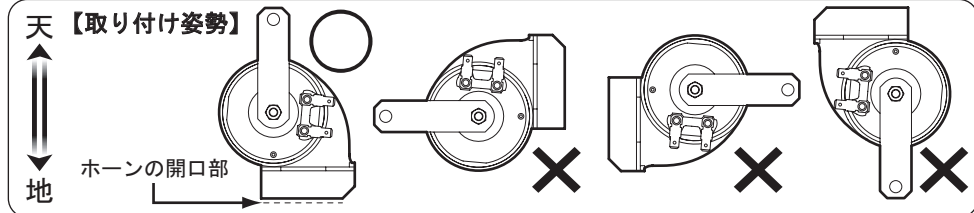
取り付け方法

■M8のボルトとワッシャーで車両鉄板部に取り付けてください。

- ⊘ 80℃以上の高温となる場所（エンジンや排気管の付近など）に取り付けないでください。（故障の原因になります。）

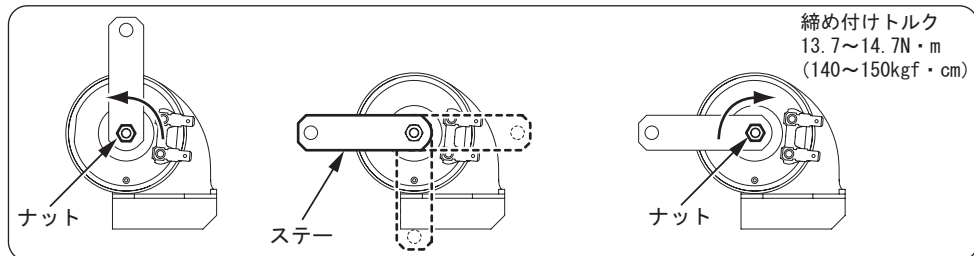
⚠注意

- ・車両鉄板部の剛性の高い場所に取り付けてください。（取り付け部の剛性が低いと音が小さくなったり、音質が悪くなったりします。また、取り付け部が破損し、本品が落下するおそれがあります。）
- ・ステアは2枚重ねた状態で使用してください。（1枚にすると強度が不足し、破損の原因になります。）
- ・車両や他の部品と接触しないように取り付けてください。（ホーンが車両や他の部品と接触すると、音質が悪くなったり正常に鳴らないおそれがあります。）
- ・ホーンの開口部を下向きにして開口部から水が入らないように取り付けてください。（開口部から水が入ると、故障の原因になります。）



【MEMO】本品は以下の方法でステアの変更することができます。

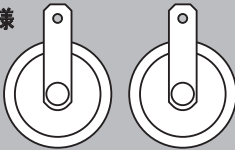
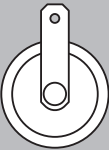
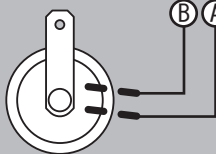
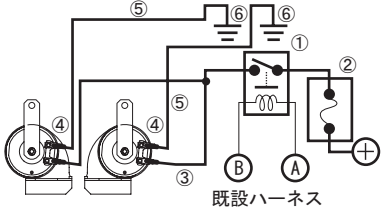
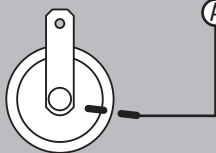
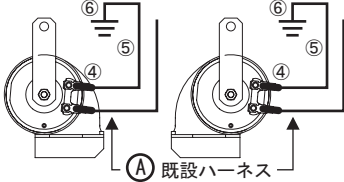
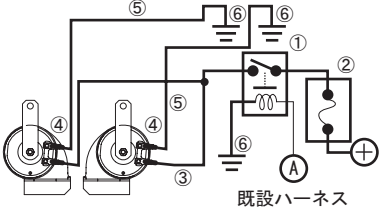
- ①ナットを緩める
- ②ステアの変更
- ③ナットを締め付ける



⚠注意

ステアの変更した場合も、ホーンの開口部を下向きにして開口部から内部に水が入らないように取り付けてください。

配線方法

既設 ホーンの数 既設 ホーンの端子数	ダブル仕様 	シングル仕様 
2端子 ※2 	既設ホーンの配線をそのままお使いいただけます。	リレー・ヒューズと配線（アース線含む）の追加が必要になります。※1  既設ハーネス
1端子 ※2 	アースのための配線が必要となります。  既設ハーネス	リレー・ヒューズと配線（アース線含む）の追加が必要になります。※1  既設ハーネス

※1 市販されているハーネスなどをご使用ください。

- ①ホーン用リレー【30A、4端子常時開接点（a接点）タイプ】
- ②ヒューズ付ホルダ【30A】
- ③リレーおよびヒューズ用追加配線ハーネス、端子
- ④ホーン接続用JIS標準自動車用平形端子【絶縁カバー付】
- ⑤アース配線用ハーネス
- ⑥アース配線用端子

※2 ジェイホーン ハイパーはJISの標準平形端子ですが、既設ホーンの端子種類が異なる場合、車両側端子を変更する必要があります。

JHORN端子 

警告

上図のように配線してください。

（誤った配線をした場合、ホーンが鳴らない、車両のヒューズが切れる、車両のコントローラーに影響を与える場合などの不具合が発生し、故障や事故につながるおそれがあります。）

注意

端子はJIS標準自動車用平形端子（PAタイプ）をご用意ください。

（ジェイホーン ハイパーの端子と合致しない端子は接続不良や、はずれてホーンが鳴らないなどの原因になります。詳しくは販売店にご相談ください。）

取り付け完了後の点検

1. 取り付けの確認

- 車両への取り付けボルトが確実に締め付けられており、ホーン取り付けにガタがないことを確認すること。
- 配線の間違いや不完全な接続などがないことを点検すること。
- 配線したコードが無理に引っ張られていたり、ぶらぶらしていたり、噛み込んだりしていないか点検すること。

2. 作動確認

- ホーンが鳴ることを確認してください。



注意

作動確認する際はホーンの近くに人がいないことを確認してください。
至近距離で鳴らした場合、耳に障害を起こすおそれがあります。

お客様ご相談窓口のご案内

株式会社デンソー

お客様ご相談窓口（携帯電話、PHSからでもご利用できます。）

0800-700-1084（通話料無料）

受け付け時間 10:00～12:00 13:00～16:00 土・日・弊社休日を除く

株式会社デンソー	〒448-8661 愛知県刈谷市昭和町1-1	0566-25-5511 (番号案内)
----------	------------------------	------------------------

株式会社デンソーセールス

株式会社デンソーセールス	〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-15-13	03-6367-9666
--------------	---------------------------	--------------

北海道支社	〒063-0002 北海道札幌市西区山の手2条7-2-27	011-614-3514
東北支社	〒983-0036 宮城県仙台市宮城野区苦竹2-6-1	022-238-9915
青森支店	〒038-0003 青森県青森市大字石江字江渡18-34	017-761-1177
関東支社	〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷4-4-1	048-840-1177
栃木支店	〒321-0911 栃木県宇都宮市問屋町3172-52	028-657-7880
茨城支店	〒310-0842 茨城県水戸市けやき台3-48-1	029-304-1002
千葉支店	〒261-0026 千葉県千葉市美浜区幕張西3-1-9	043-299-1188
横浜支店	〒224-0045 神奈川県横浜市都筑区東方町340-1	045-470-1177
新潟支店	〒950-0993 新潟県新潟市中央区上所中3-14-13	025-282-1177
中部支社	〒457-0828 愛知県名古屋市中南区宝生町4-30	052-619-1432
北陸支店	〒930-0010 富山県富山市稲荷元町1-6-15	076-443-1303
静岡支店	〒420-0810 静岡県静岡市葵区上土1-1-84	054-267-0770
長野支店	〒381-0101 長野県長野市若穂綿内南條87-3	026-282-7300
関西支社	〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満1-7-19	06-6355-3871
京都支店	〒601-8136 京都府京都市南区上鳥羽岩ノ本町15	075-662-8813
神戸支店	〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル3F	078-262-8700
中国支社	〒730-0025 広島県広島市中区東平塚町4-21	082-242-5202
岡山支店	〒700-0941 岡山県岡山市南区青江6-6-13	086-262-9918
四国支社	〒760-0065 香川県高松市朝日町3-6-3	087-821-9750
九州支社	〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王2-6-35	092-412-1185